### <ダウンロード手順>

サポートページの「元号変更プログラムのご案内」からダウンロードしてください。



図:ダウンロード

上記画面が表示されたら、保存をクリックして、デスクトップ等任意の場所に保存してください。

## 1. ダウンロードした ChangeEra.exe を実行します。

※実行時に下記の画面が出てくる場合がありますが、図の通りに実行してください。



#### <操作手順>

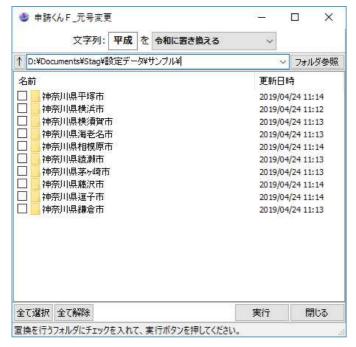


図:正常起動

正常に起動すると上記の画面が表示されます。

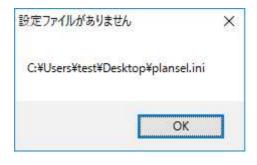


図:起動時エラー

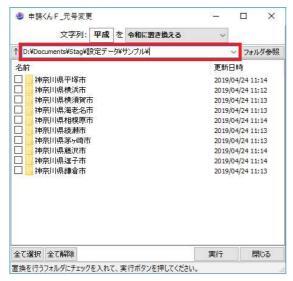
※起動時に上記図のエラーが発生した場合、ダウンロードした Change Era. exe をご利用中の申請くん Fがインストールされているフォルダに移動してください。

デスクトップ上に申請くんFのアイコンを右クリックして、フォルダの場所を開くを選択して表示されるフォルダ内に ChangeEra.exe を置いて、実行してください。



図:申請くんFアイコン

#### 2. 置き換えたい用紙データがある市町村フォルダを探します。



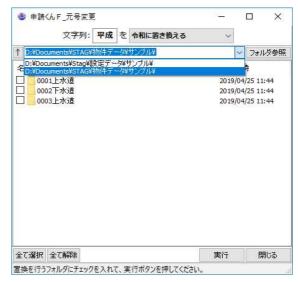


図1:設定フォルダパス選択

図2:物件フォルダパス選択

赤枠で囲われている起動時は、申請くんFの設定フォルダパスが表示されています。 右端の▼をクリックすると、

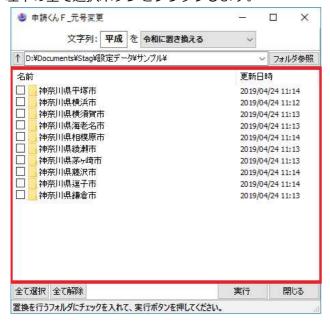
申請くんFの設定フォルダパスと物件フォルダパスが選べるようになっています。 それ以外の場所を探したい場合はフォルダ参照を行うか、パスを直接入力してください。

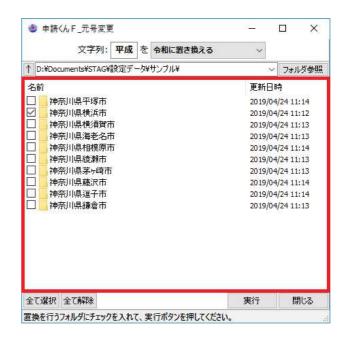
## 3. リストから置き換えたい用紙データがある市町村フォルダにチェックを入れます。

フォルダアイコンの左側の□をクリックします。

リストに表示されているフォルダ全てにチェックを入れたい場合、

左下の全て選択ボタンをクリックします。





4. 「令和に置き換える」か「削除する」を選択します。

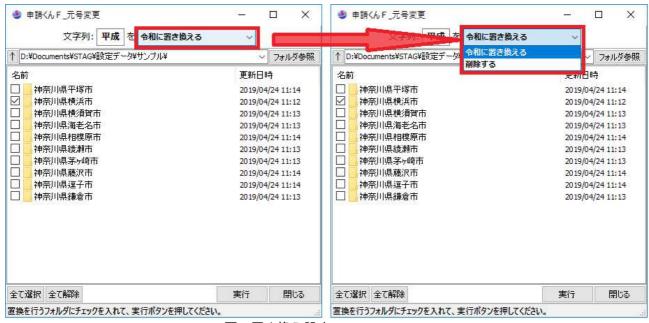


図:置き換え設定

上記図の赤枠右端▼をクリックして、

「令和に置き換える」と「削除する」をクリックして決めます。

#### 5. 実行ボタンをクリックします。

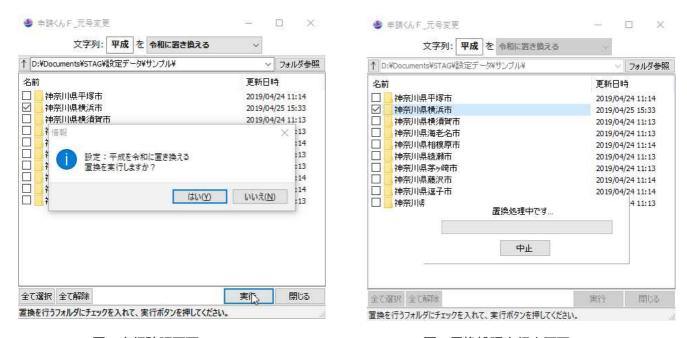


図:実行確認画面

図:置換処理実行中画面

実行ボタンをクリックすると、上記のメッセージが表示されます。

実行する場合は「はい」、キャンセルしたい場合は「いいえ」をクリックしてください。

※チェックの数が多い、ネットワークドライブ等のフォルダを置き換え時は、時間がかかる場合があります。

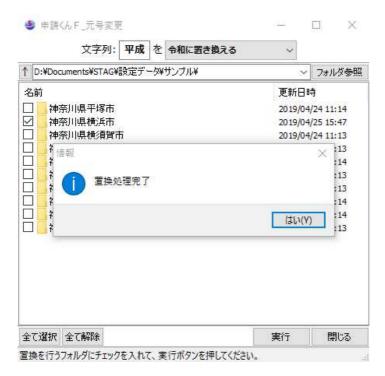
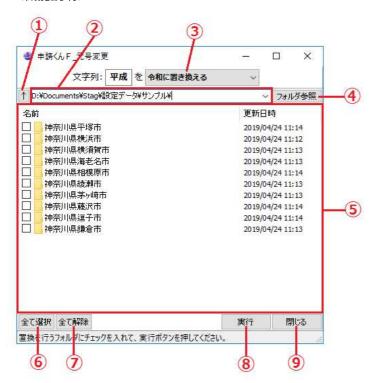


図:置換処理終了画面

置き換えが完了しましたら、閉じるボタンで終了してください。 置き換えの確認はご利用中の申請くんFでご確認ください。

## <機能説明>



- 1. 上の階層に移動ボタン
  - ②に表示されているパスから上の階層に移動します。
  - 例: D:¥Documents¥Stag¥設定データ¥サンプル¥ → D:¥Documents¥Stag¥設定データ¥
- 2. 検索パス
  - ⑤で指定している箇所内を表示しています。
  - ▼より、申請くんで設定しています、

「物件フォルダパス」か「設定フォルダパス」を選択できます。

- ③、置換文字選択
  - ▼より、「令和に置き換える」か「削除する」を選択できます。
- ④. フォルダ参照ボタンダイアログが開き、フォルダーを選択できます。
- ⑤. リスト一覧
  - ②で指定しているパス内のフォルダを表示しています。
  - □をクリックしますと、□にチェックが入ります。

「名前」、「更新日時」をクリックすると、表示されているフォルダを昇順・降順に並べ替えます。 フォルダ名をダブルクリックで ダブルクリックしたフォルダ内を表示します。

- 6. 全て選択ボタン
  - ③で表示されている全てのフォルダ横の□にチェックが入ります。
- 7. 全て解除ボタン
  - ③で表示されている全てのフォルダ横の□からチェックが外れます。
- 8. 実行ボタン

リスト内のチェックが入っているフォルダにある印刷枠ファイル(.drf)を置き換えます。

⑨. 閉じるボタン元号変更を終了します。

ご不明な点等がございましたら、サポートまでご連絡ください。